

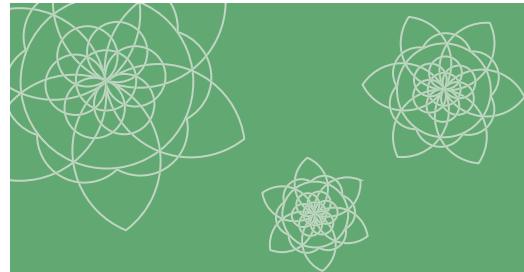
Living the Lotus



5
2022

VOL. 200

Buddhism in Everyday Life



立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家佛教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鑑会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

**Living the Lotus
2022年5月号 (Vol.200)**

【発行】立正佼成会 国際伝道部
〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F
Tel: 03-5341-1124
Fax: 03-5341-1224
E-mail: living.the.lotus.rk-international
@kosei-kai.or.jp
編集責任者: 赤川恵一
編集チーフ: ジグジドホロル・ゲレルトヤー
校閲者: 小坂和正、菊池克之
編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ



開祖隨感

「ありがとう」のひと言

「はい」という返事、「ありがとうございます」という言葉が、いつでも、どこでも、スッと口から出てくるようになれば、信仰者として合格だと思うのです。

どんなときも笑顔を忘れず、大きな声で明るい返事ができると、心がガラリと変わってしまうのです。その心の持ち方が船の舵のよう^{かじ}な働きをして、幸せなほうへ幸せなほうへと、人を運んでいってくれるのであります。

法華経は、この世の中に次々に起こつてくるものごとの、いちばんの肝心かなめはなんであるのか、どうしてそういうことが起こつくるのか、その見方の根本を教えてくれて、それにもとづく受け止め方、人とのかかわり方、そして、人間の本当の生き方を教えてくれます。

「こんなすばらしい道を教えていただいて、もう毎日が楽しくて、ありがたくてたまらない」という心になったら、それが成仏だといつてもいいと思うのです。

「幸せとは『ありがとう』と言えることだった」と言われた方がおられました。感謝できる心、それが人生のいちばんの宝だといえましょう。

(『開祖隨感』10, P. 194-195)

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

我慢しない——忍辱①

立正佼成会会长 庭野日鑛



耐える力が具わっている

私たちは、つらいことやいやなことがあると、それから目を背けたり、逃げだしたりしますが、出会う人や困難を避けてとおってばかりはいられません。

三十一年前、本会の会長位を継承させていただいた翌年から、私は十年をかけて全国の会員のみなさんとご縁を結ぶ「親戚まわり」をいたしました。あるときには、大きな会場の広いステージにたった一人残されて、一万人にものぼる方々を前に話すこともあり、人前で話すことが苦手な私にとっては、「つらいな」と逃げだしたくなるような瞬間も一度ならずあったのです。

ところが、年齢を重ねてふり返ってみると、「つらい」と感じたあのときの経験によっていまがあると感じられます。苦手が得手に変わるわけではありませんが、若いときには我慢や忍耐の連続のように思ったことも、年とともに受けとめ方が変化することを実感するのです。

見方を変えると、私たちの心には、たとえ怒りを覚えるほどいやなことやつらいことも、それに耐えて受け入れ、生きる支えにさえする力が具わっているということです。

「瞋恚盛んなる者には忍辱の心を起さしめ」と、無量義経にあります。激しい怒りや憎しみが心にわいたとき、それに耐える寛容の心が起きる、それが仏の教えを学んだ人の功德だと教える一節です。ここで私が大事だと思うのは、「起さしめ」という言葉です。無理にでも「怒りを抑えなさい」「我慢しなさい」と教えるのではなくて、自分の仏性によって、自然に耐える気持ちが「起さしめられる」と示されていることに、私は救われる思いがします。忍辱は、けっして我慢を強いる教えではないのです。

煩惱即菩提といいますが、人を罵ったり状況を恨んだりしたくなるその心が、一方で自分の仏性を呼び覚みます。そのとき、どのような辛苦であっても前向きに受けとめて対処できる忍辱の力が具わっていると、仏さまからお墨付きをいただいていることが尊く、ありがたいと思うのです。

「忍」は「認」に通ずる

ある方の文章に、忍辱は「受け入れて認めることを前提にしている」とあったのですが、たしかにそのとおりで、人に対する怒りや憎しみ、苦手意識や嫌悪感を乗り越えることにおいても、環境や状況を受けとめることにおいても、まずは目の前の人やできごとを受け入れて認めることが、忍辱を自然に実践する日常につながっていきます。

「我汝を輕しめず」「皆當に作仏すべし」といって礼拝する常不輕菩薩に、礼拝された人びとは罵りの言葉をぶつけますが、常不輕菩薩は「能く之を忍受しき」と法華経に説かれています。このくだりの耐え忍ぶ姿勢の底に、相手の仏性を拝み、個性を受け入れる心があることは、法華経の大切なポイントであると思うのです。

受け入れて認める。それは、自分を楽にします。耐えていると思うからつらいわけですが、その状態をありのまま認めてしまえば、不足や不満、怒りや憎悪の感情が鎮まり、つらい、苦しいという思いも軽減されます。また、聖徳太子が「十七条憲法」で「自分と人の考えが違うからといって怒ってはいけません。自他ともに凡夫であり、ともに賢愚を具えたもの同士なのですから」といわれるとおり、お互いまに賢さも愚かさをもちあわせていると認めることで、おのずと怒りが収まることもあるはずです。

ただ、すぐにそれができる場合もあれば、冒頭に申したように、時間の経過やその後の経験をとおして、忍辱の功德を実感することもあるでしょう。そして、忍辱が菩薩の精進である以上、忍辱には慈悲のはたらきとして利他の側面があることも忘れてはならないと思うのです。

(『校成』2022年5月号)

Spiritual Journey

学林生活を通して得た学びを胸に

スリランカ教会
オシャーディ・ラクシカ・リヤナゲ

この体験説法は、2022年2月21日に青梅練成道場で行なわれた海外修養科生による
卒林説法会で発表されたものです。

私は、2012年に行なわれたスリランカ教会青年セミナーへの参加をきっかけに立正佼成会に入会しました。信者さんが真心を込めてご供養される姿や人さまと温かく触れ合う姿に、他宗教とは違う何かを感じました。また、開祖さまの「六つの誓い」を聞いて感動したことを今でも鮮明に覚えています。特に三つ目の「他人のいやがることを進んでやろう」と、五つ目の「仕事をするときは、人が見ていいようといまいと、影日向なく働く」という開祖さまの誓いに、私も開祖さまのような人になりたいと思いました。

入会後、様々な活動に参加する中で、学林海外修養科を卒林後、現地でリーダーとして活躍されている先輩方に出逢いました。仏さまの教えをどこで学んだのかお聞きすると、学林のことを教えてくださいました。学林への入林は私には難しいように思いましたが、国際青年セミナーなど様々な行事に参加させていただく中で、仏さまの教えに触れて感激し、「多くの人に仏さまの教えを伝えて行きたい！」という気持ちが湧いてきました。その後、前任の山本宜亮教長さんから学林修養科生募集のお話を頂き、試験を受けましたが、残念ながら不合格でした。悔しい思いを抱きながら、翌年の入林試験に備えて勉強を続けました。1年後、現任の鈴木啓修教長さんから再度学林のお話を頂き、今度は試験に受かり無事に入林のお手配を頂きました。

ちょうど新型コロナウイルスの感染拡大が始まった時期でしたので、出国当日は日本行きの飛行機が本当

に飛ぶのか心配でしたが、家族やスリランカ教会の方々が念じてくださったおかげさまで無事に出発することができ、仏さまのご守護を頂いていることを感じました。飛行機の中では、いろいろな感情がこみあげ涙が溢れましたが、開祖さまが上京されるときに誓いを立てられたように、私も「何があっても乗り越える！」という強い意志を持って、入国させていただきました。

私が学林生活で学んだことは、大きく三つあります。
一つ目は、同期から学んだことです。

無事に入国できたことは有り難かったのですが、コロナ禍で日本語学校がオンライン授業になり、一日のほとんどを学林の同期と一緒に過ごすことになったため、常に密接した人間関係が私には最初とても辛く感じられました。同期の話に長時間つき合わされたり、話が噛み合わなかったりしたときは、良い関係を築くことの難しさにとても悩みました。



卒林説法会で説法するリヤナゲさん

そんなとき、学林で渡邊恭位元理事長さんの講義を受けました。講義中、私の悩みを打ち明けると、渡邊元理事長さんから、「ご供養のあとに、二～三分ぐらい自分を見つめる時間を持ってみてはどうかな？」と教えていただきました。

それからは毎日、ご供養後に自分の心の動きを振り返りました。すると、同期と過ごす中で、嬉しくなったり、悲しくなったり、寂しくなったりしたことや、仲良くなりたいと願ったり、逆に人間関係が怖くなったり、怒りを抱いたりと、次々に変化する自分自身の心を、少しずつ見つめられるようになりました。そうすると、不思議と有り難い気持ちが湧き、同期の良い所が見えてきました。

ロニーさんはいつも本気で私のことを心配し、その思いを正直に伝えてくれました。最初はロニーさんの率直さから逃げたい気持ちになりました。しかし、逃げていては相手と距離ができてしまうこと、そして伝えたいことは言葉にしないと伝わらないことを学びました。

アマラさんは、私とロニーさんが喧嘩になるといつも間に入ってくれて、私たちが仲良く過ごせるように気遣ってくれました。アマラさんの優しさに、何度も救っていただきました。

コロナ禍の中での学林生活は大変でしたが、そのおかげさまで、私は同期と本当のサンガの仲間になれたように思います。

ロニーさん、アマラさん、本当にありがとうございました。

二つ目は青梅練成道場で行なわれた布教実習を通しての学びです。

実習中、主任のお役を務めてくださった学林大樹グループの田中啓予さんから、誰も見ていないような所をキレイにしていくことの大切さを教えていただきました。

その後、私は自分の寮のキッチンシンクをキレイにしようと、消灯前の掃除の実践を始めました。しかし、いくらキレイにしてもすぐに汚くなるので、一度だけ嫌になってやめてしまいました。そのときは、シンクを使ったあと汚れたままにしている寮生に対して少し腹を立てました。しかし、縁起觀を改めて学ぶことで、相手を変えるのではなく、何があっても実践させていただこうと、自分自身の気持ちを切り換えることの大切さを知りました。また、身のまわりを清めることで、何よりも自分の心が美しく、豊かになるのだと感じました。会長先生から教えていただいた「即是道場」(いま、ここが、わが求道の場、修行の場)の精神で、帰国後も修行精進を続けていきたいと思います。

三つ目は私を支えてくださった全てのみなさんから優しさを学んだことです。

不安な気持ちで入林したときに温かく迎えてくださったこと、具合が悪いときに看病してくださったこと、日本語やご供養の練習を一緒にしてくださったこと、ケガをしたときに大友次長さんがお母さんのように優しく手当てしてくださったこと、福田先生をはじめ、日本語学校の先生方が日本語を丁寧に教えてくださったこと、学林の講師さんたちがいつも優しく包み込むように話を聴いてくださったこと。そんな、みなさんの優しさに触れて、長い間悩んでいた父との関係が、少しずつ変化していくのを感じました。

幼い頃、父に叩かれて育った私は、父のことが恐くて、自分の正直な気持ちを父に伝えられずにいました。しかし、学林での生活で得たたくさんの経験や学びのおかげさまで、これからは恐れずに、まずは父の気持ちを聴かせていただこうと思えるようになりました。そして、みなさんから教えていただいた優しさを私自身が身に

Spiritual Journey

付け、家族一人ひとりの中に仏性を見る努力をしていきたいと思います。

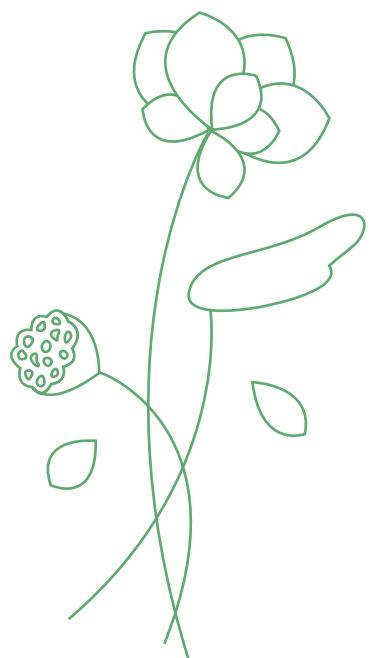
昨年の十二月、杉野恭一学長先生に卒林後の進路について面談をしていただき、スリランカに帰国してからも、また将来結婚しても、学びを続けることの大切さを教えていただきました。その面談のあと、私は二つの目標を立てました。

一つ目は、継続して語学を学ぶことです。ヒンドゥー教やキリスト教の方など、他宗教の方にも立正佼成会の教えをお伝えできるように、タミール語と英語を学んでいきます。二つ目は、スリランカの人々に「すべての人々に仏性があること」をお伝えすることです。スリランカ人は一人ひとりが仏性を具えていることに気づいていません。私自身の実践行を通して、誰もが仏さまと同じ心を持っていることを、スリランカのみなさんにお伝えしていくのです。

この二つの目標を忘れず、スリランカに帰ってからも笑顔で精進させていただくことをお誓いいたします。みなさま、ご清聴ありがとうございました。



青梅練成道場での布教実習中に写経体験をしたリヤナゲさん



まんが 立正佼成会入門

開祖さまの生涯と立正佼成会の歴史 会長先生の教え

会長先生はいつでも、どこでも、だれにでもできることとして「三つの実践」を呼びかけています。

1. 朝のあいさつをしよう。
2. 人から呼ばれたら「ハイ」とはっきり返事をしよう。
3. 席を立つたら必ずいすを入れ、はきものを脱いだらそろえよう。

さあ、きょうから家や学校でやってみましょう。きっと、すがすがしい気分になると思いますよ。



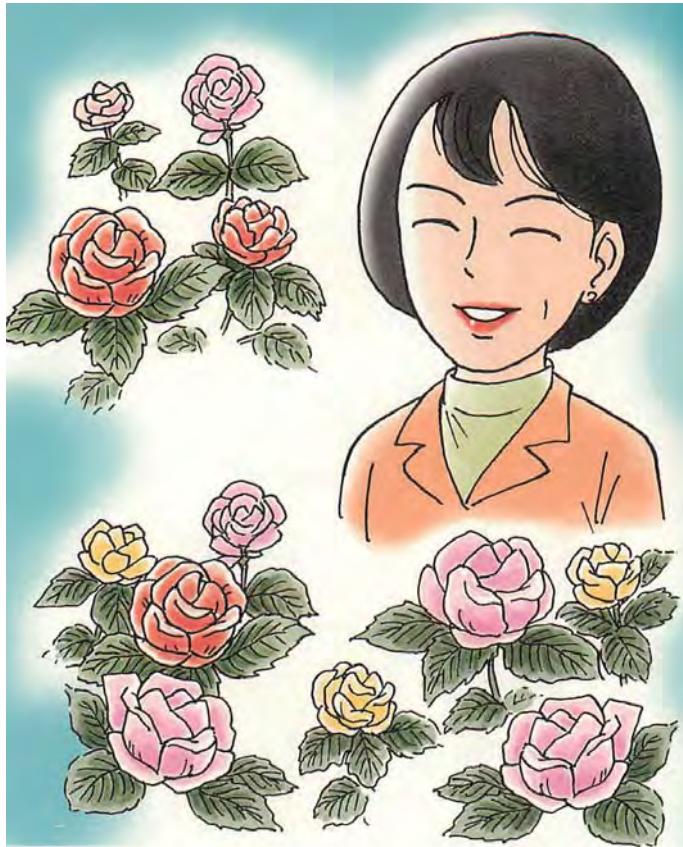
豆知識

「三つの実践」は、哲学者であり、教育者の森信三氏もりのぶぞうが提唱した「しつけ三原則」をもととしている。森氏は、戦後の教育界に大きな影響を与えた人物だ。

※私的使用を除き、無断で複製・転載をしないでください。

『まんが立正佼成会入門』は、佼成ショップにて好評発売中です。
<https://www.koseishop.com/>

次代会長・光祥さま



こうしおう
光祥さまは1968年、会長先生の長女として東京・杉並区に生まれました。大学卒業後、立正佼成会の人材育成機関である学林本科に入り、仏教をはじめとする宗教学全般と、立正佼成会の教えや役割などを学びました。現在は、立正佼成会の行事などに参加し、次代会長として修行をしています。

また、4児のお母さんとしてあたたかい家庭を築いています。

あふれるような笑顔と親しみやすい人柄は、会員たちから愛されています。



豆知識

むねひろ
光祥さまは1995年、統弘氏と結婚した。大聖堂で行なわれた結婚披露式には、全国各教会から9000人の会員がお祝いにかけつけた。

Director's Column

忍辱の心

国際伝道部長

赤川恵一

新緑がまぶしい五月を迎えました。長い期間コロナ禍を耐え忍んできた私たちに相応しく、六波羅蜜の「忍辱」という徳目が今月の学びです。

「我慢しない」が今月のご法話のタイトルですが、この含蓄に富んだタイトルに込められた会長先生の深い思いにふれ、今一度「忍辱」の意味を開祖さまの『新釈法華三部經』を探してみました。そこには「自分に向けられた精神的・物質的な害に対して寛容を保つ」という意味に加え、「どんなに人から尊敬されたり、もてはやされても有頂天にならず、平静な心を保つ」とあります。

会長位継承当初には我慢の多かった先生のお心にも、時間の経過とともに自然に「前向きに対処できる心」が「忍辱の心」として具わってきました体験が紹介されておりました。現象的には苦しみを味わいながらも、習学と内省の深まりにより「苦」を受け入れる心が得られ、「苦」を認めることで「樂」がもたらされるという功德は、会長先生のみならず誰もが味わってみたいところです。

皆さん、世界中に苦しみが遍満している昨今だからこそ、「忍辱」の智慧を身につける絶好のチャンス到来なのかも知れませんよ。

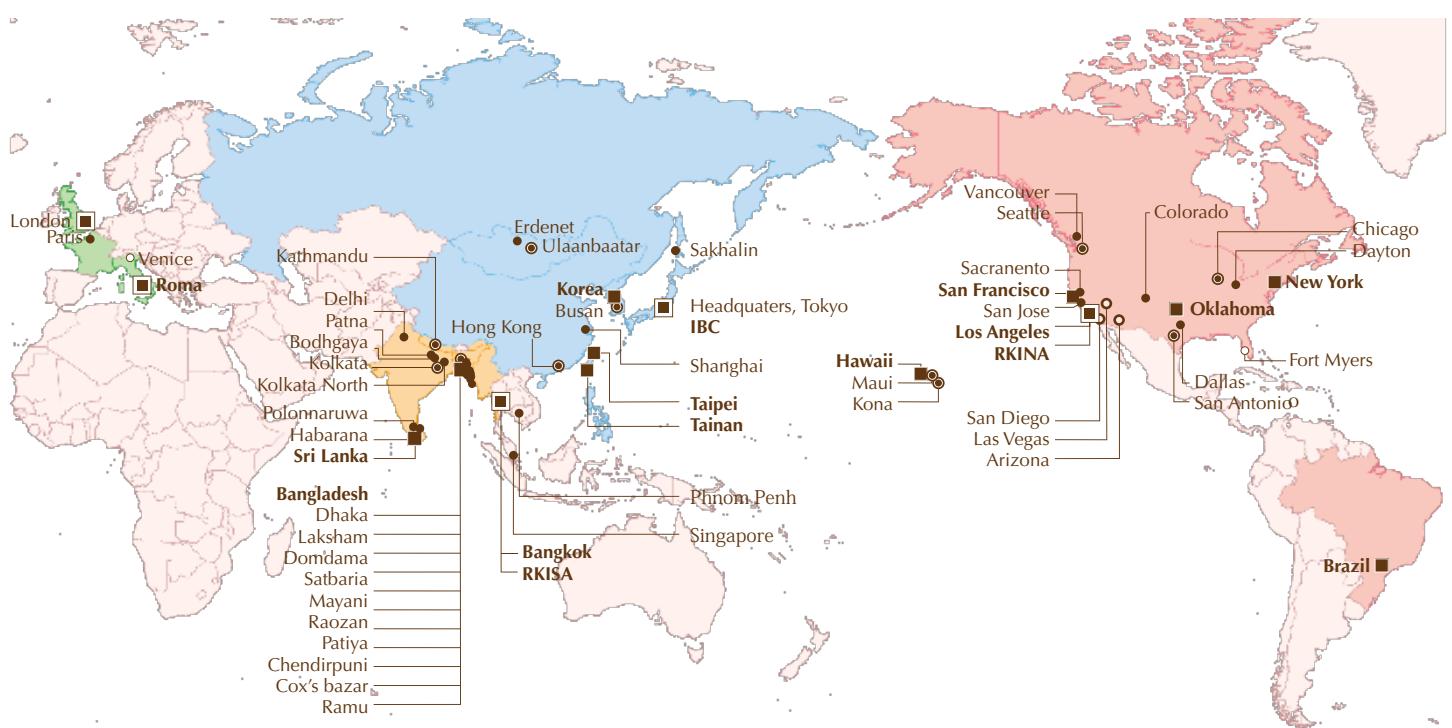


Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

Rissho Kosei-kai of San Francisco

(Address) 1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA
(Mail) POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA
TEL: 1-650-359-6951 Email: lotusbuddhist@gmail.com
URL: <https://sf-buddhism.org/>

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento
Rissho Kosei-kai of San Jose

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA
TEL: 1-212-867-5677 Email: rkny39@gmail.com URL: <http://rk-ny.org>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA
TEL: 1-773-842-5654
Email: murakami4838@aol.com URL: <http://rkchi.org>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

(Address) 2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA
(Mail) POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303
Email: rkokdc@gmail.com URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567
Email: info@rkina.org
URL: <https://www.buddhistcenter-rkina.org>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio
(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA
(Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA
TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745
Email: dharmasanantonio@gmail.com
URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA
TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com
URL: <http://buddhisticlearningcenter.org>

Risho Kossei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefano 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377
Email: risho@rkk.org.br URL: <http://www.rkk.org.br>

在家佛教韓國立正佼成會 Korean Rissho Kosei-kai
〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

在家佛教韓國立正佼成會釜山支部 Korean Rissho Kosei-kai of Busan
〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

社團法人在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Taipei
台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongjheng District, Taipei City 100, Taiwan
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

台南市在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Tainan
台灣台南市東區崇明 23 街 45 號
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488
Email: koscikaitainan@gmail.com

Rissho Kosei-kai South Asia Division
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Kathmandu
Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

Rissho Kosei-kai Society of Kolkata
89 Srirampur Road (VIP), Garia, Kolkata 700084, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata North
AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center
Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rampur, Gaya-823001,
Bihar, India

Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center
Please contact Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

Rissho Kosei-kai of Central Delhi
77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,
New Delhi 110060, India

Rissho Kosei-kai of Singapore
Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Phnom Penh
W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,
Phnom Penh, Cambodia

RKISA Rissho Kosei-kai International of South Asia
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Bangkok
Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairissho@gmail.com

Rissho Kosei Dhamma Foundation
No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa
Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

Rissho Kosei-kai Bangladesh
85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
TEL: 880-2-41360470

Rissho Kosei-kai Mayani
Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Damdama
Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Satbaria
Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Chendhirpuni
Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,
Bangladesh

Rissho Kosei-kai Raozan
Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Laksham
Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Dhaka North
408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Cox's Bazar
Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

Rissho Kosei-kai Patiya

Rissho Kosei-kai Ramu

Rissho Kosei-kai Aburkhil

Buddiyskiy khram "Lotos"

4 Gruziinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia
TEL: 7-4242-77-05-14

Rissho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoro-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia

(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia
TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

Rissho Kosei-kai of Erdenet

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Rome

Rissho Kosei-kai of Paris

Rissho Kosei-kai of Venezia

Rissho Kosei-kai of the UK

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: https://www.rkuk.org
Facebook: https://www.facebook.com/rkuk.official
Twitter: https://twitter.com/rkuk_official
Instagram: https://www.instagram.com/rkuk_official

Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)
166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: http://www.ibc-rk.org